

世界史 授業 No.98 テーマQ.&A.プリント

1. 今日のテーマ・クエスチョン

フィヤン派・ジロンド派の崩壊とは？

2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 157）の中から見つけよう！

1791年9月、立憲君主政を定めた憲法が発布され、国民議会は解散となった。しかし、このときすでに国王は（ 1 ）事件で国民の信頼を失っていた。

1791年10月にひらかれた（ 2 ）では、共和派の勢力が増大し、92年春には革命に敵対的なオーストリアとの戦争に突入した。しかし、王党派が多い軍隊は戦意に欠け、オーストリア・プロイセン連合軍がフランス国内に侵入した。この危機に際し、パリの民衆と全国から集まった義勇軍は王宮をおそい、王権を停止させた（＜ 3 ＞事件）。9月、あらたに史上初の男性普通選挙による（ 4 ）が成立し、共和政の樹立が宣言された（第一共和政）。

国民公会では、都市の民衆と結んだ急進的な（ 5 ）が力を増し、1793年1月にルイ16世を処刑した。革命が自国に波及することを警戒したイギリスは対仏大同盟を結成し、フランス国内では農民反乱が広がるなど、国の内外に危機が強まった。これに対し、ロベスピエールを中心とする（5）政権は、強大な権限をにぎる公安委員会を中心に、封建地代の無償廃止を決めるなど急進的な施策を強行する一方、数多くの反対派を断頭台で処刑した（恐怖政治）。

<記入欄>

- 1 () 2 () 3 ()
4 () 5 ()

3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「フィヤン派・ジロンド派の崩壊とは？」

T. A.

ヴァレンヌ逃亡事件で急がれた[①]憲法に基づく立法議会が成立。左翼（革新派）の[②]派と貴族中心の右翼（保守派）の[③]派の対立は、92年の8月10日事件で後者が崩壊して終わる。王権停止後の[④]では逆に右翼側となった[②]派による内閣は内外の失政で新左翼の[⑤]派によるクーデタで崩壊した。

<記入欄>

- ① [] ② [] ③ []
④ [] ⑤ []

[]年 []H No. [] 氏名 []